

高等学校 令和8年度(1学年用) 教科

外国語

科目 論理・表現 I

教科: 外国語

英語 科目: 論理・表現 I

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 1 学年 A 組 ~ D 組

教科担当者:

使用教科書: ( Amity English Logic and Expression I )

教科 外国語

の目標:

【知識及び技能】 外国語の音声、語彙、表現、文法を理解し、状況に応じて適切に活用できる技能を養う。

【思考力、判断力、表現力等】 日常的話題や社会的話題について、英語で的確に理解したり表現したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 多様な文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮し、主体的自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 論理・表現 I

の目標:

| 【知識及び技能】   | 【思考力、判断力、表現力等】  | 【学びに向かう力、人間性等】                       |
|--|---|--------------------------------------|
| 日常的な話題について、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持などを話して伝えあったり、やり取りを通して必要な情報を得たりすることができるようになる。 | 多くの支援を活用すれば、情報を整理しながら考えなどを形成し、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、論理的に適切な英語で表現することができるようにする。 | 英語を用いて主体的、自律的に話したり書いたりしようとする姿勢をやしなう。 |

| 単元の具体的な指導目標  | 指導項目・内容   | 領域 |   |              |              | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配<br>当<br>時<br>数 |
|--|---|----|---|--------------|--------------|------|---|---|---|------------------|
|  |   | 聞  | 読 | 話<br>「や<br>」 | 話<br>「発<br>」 |      |   |   |   |                  |
| Pre-Lesson 1-4<br>【知識及び技能】<br>中学の既習事項を理解し、的確に使う<br>て日常的話題を表現すること。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>英語を使って考えながら説明したり、やり<br>取りをすること。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>身の回りの様々なことについて、自分<br>の経験や考えを聞き手に積極的に伝え<br>ること。                                     | 中学校の既習事項の復習<br>・身の回りにあるものの英語<br>・いろいろな品詞<br>・文の種類<br>・文の成り立ちと構造 | ○  | ○ | ○            | ○            | ○    | ○ | ○ | ○ | 4                |
| Lesson 1-3<br>【知識及び技能】<br>現在形、過去形、進行形の用法を理解<br>させる。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>現在形、過去形、進行形を使って日常<br>的なことを表現できること。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>現在形、過去形、進行形を使って積極<br>的に説明・表現すること。   | 現在形、過去形、進行形<br>・自己紹介<br>・昨日何をしたか<br>・過去のある時点での出来事               | ○  | ○ | ○            | ○            | ○    | ○ | ○ | ○ | 6                |
| 1<br>学期<br>定期考査  |   | ○  |   |              | ○            |      | ○ | ○ |   | 1                |
| Lesson 4<br>【知識及び技能】<br>willやbe going to等の未来をあらわす<br>表現を理解すること。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>willやbe going toを使って、自分のこと<br>やこれから起こることを表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>willやbe going toを使って、自分の意志<br>や計画、これから起こることについて積<br>極的に伝えようとする。       | 未来をあらわす表現<br>・花粉症ってつらい？(will, be going<br>to)                   | ○  | ○ | ○            | ○            | ○    | ○ | ○ | ○ | 2                |
| Lesson 5, 6<br>【知識及び技能】<br>助動詞(can, may, must, should)の用法<br>を理解できる。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>助動詞を使って、自分ができること(can)<br>やしなくてはならないこと(must)を表現<br>できる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>助動詞を使って自分ができることや、守<br>らなければならないルールについて積<br>極的に表現する姿勢がある。 | 助動詞(can, may, must, should)<br>話す(やりとり)<br>手伝ってくれる？<br>浅草寺に行く   | ○  | ○ | ○            | ○            | ○    | ○ | ○ | ○ | 4                |
| 定期考査   |   |    |   |              |              |      | ○ | ○ |   | 1                |

